

## 第4回豊前市立学校再編成準備協議会 教育部会 会議録(要点)

日 時	令和6年2月27日(火) 10:00 ~ 11:00
場 所	豊前市役所3階 第1会議室
出席者	委 員 14名(欠席0名) ----- 事務局 5名
	<p>協議内容</p> <p>「学校運営基本コンセプト」について(豊前蔵春学園)</p> <p>▶主な質疑、意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域からも英語学習の特色化を望む声が出ていたので、ALTの常駐を謳っていただくのは良いことだと思う。以前、合岩小学校にはJTE(日本人英語指導者)が専科として、系統的に計画を組んで指導していたことがある。その頃は英語学習が非常に盛り上がっていた。義務教育学校として英語を特色化するのであれば、核としてJTEを1名配置してもらえると大きな特色化が図れると思う。</li> <li>また、可能であれば総合的な学習の時間を、週1時間英会話と国際交流という形で充てるカリキュラムの設定ができるとなお良い。</li> <li>⇒JTEを1名配置するとなると予算が必要になってくるので協議が必要になる。また、人材がないという問題もあるので検討していきたい。</li> <li>⇒総合的な学習の時間を割くには、特例校の指定を受ければ1割まで他の教科にまわすことは可能である。ただ、総合的な学習の時間で国際交流・理解を図るという形であれば現行の制度ままでも特色を出すことはできると思う。今後教育課程を協議していく中で対応していきたい。</li> <li>・中学校でもALTの常駐を謳っている。もちろん2校とも配置できればいいのだが、予算の関係もあると思われるので、義務教育学校で英語を特色としてアピールするのであれば、当初は義務教育学校に優先的にALTの常駐をお願いしたい。英語教育のためには義務教育学校の方が環境が整っていると差別化ができるので良い。</li> <li>⇒義務教育学校へのALTの常駐については教育長とも話をしており、開校当初から配置ができるように進められればと考えている。</li> <li>・英検合格の目標については、具体的な数値目標をあげるとするならば卒業までに3級合格を目指すとするのが妥当だと思う。子どもの学習能力にどうしても差があるので、それよりも高い級を目標に掲げるのは中々難しい。</li> <li>・英検は受験料も高いので、市からの補助が出るのでもない限り強制で受験させるわけにはいかないのではないかと。英検I B Aという英検何級相当かを判定ができるテストがあるので、それを用いてもいいのでは。それであればコンセプトには英検3級レベルを目指すとして表記したら良い。ただし、英検とは違って資格欄に書くことはできない。</li> <li>⇒表記をそのようにする。</li> </ul>

関係校合同委員会・部会の設置及び新設4校開校までの作業工程表について

▶ 主な質疑、意見

- ・ 誤記の指摘。資料3、豊前蔵春学園の表中「R9年度」→「R8年度」。  
同じく、北小、中央小の表中「R9年度」→「R10年度」。
- ・ 豊前蔵春学園の表に新標準服着用開始の文言を追加の指摘。
- ・ 入学説明会は前期と後期でそれぞれ開催するのか？するとすると、午前と午後で分けてするのか、また、育徳館の絡みもあるので時期を考える必要があるなど、考慮しないと  
いけない点がある。  
⇒検討する。
- ・ 後期課程に別の小学校から転入扱いで入学することは可能か？  
⇒中学校に進学する際に義務教育学校を選択することは、小規模特認校であるので可能  
である。
- ・ その場合は、入学式はしないのか？  
⇒1年生の入学式、9年生の卒業式は義務付けられているが、途中の式典は学校の裁量  
によることになっている。行事を検討する際に併せて検討することになる。  
⇒逆に前期課程の後、私立の中学校や育徳館に進学する児童もいると思うので、それも  
踏まえて協議をしてもらいたい。